

まらゆき

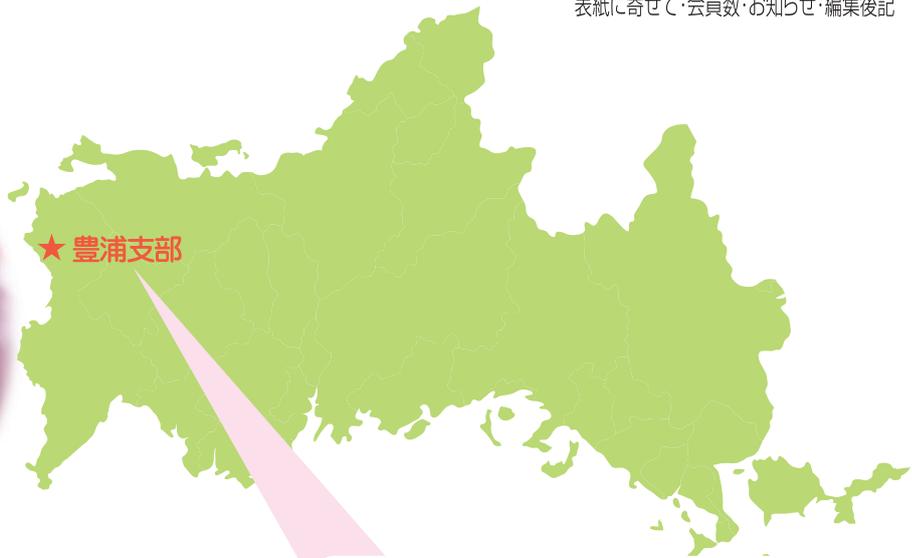
YAMAGUCHI Nursing Association

山口県看護協会報

April
【春号】

2013
Vol.121

- 2 叙勲を受章して・受賞者紹介
- 3 理事会だより・社会経済福祉委員会
- 4~6 支部メール(周南・山口・下関)
- 7 information(県協会・支部の情報) 会員の皆様へお知らせ
- 8~9 働き続けられる職場づくり推進事業
- 10 ナースセンターだより No.105
- 11 医療安全情報No.18
- 12 ひたむきな保健師vol.11
- 13 助産師だより~幸の鳥~vol.5
- 14~15 選挙についてのお知らせ
- 15 山口県警からのお知らせ
- 16 これがウチのじまんです!! 表紙に寄せて・会員数・お知らせ・編集後記



下関市立豊浦病院での
下関看護専門学校生の臨地実習



患者さんと笑顔で触れ合いました



シーツ交換もがんばりました



叙勲を受章して

名誉会長 村田 昌子



平成24年11月3日旭日双光章を授与され、11月15日皇居豊明殿で643名が天皇陛下の拝謁を賜りました。その厳かな雰囲気と盛装の紳士淑女の晴姿は、今後忘れることはないでしょう。豊明殿で記念撮影がありました。

保健師として第一歩は長門保健所で始めました。担当地区は青い山と美しい海に囲まれた俵山と通地区でした。俵山では「分け入っても分け入っても青い山」を体験しました。その後医務課、看護学院、保健所と転勤しながらあっという間に50年の歳月が過ぎました。看護協会の仕事は就職7年目に保健婦部会山口県支部の書記が最初でした。社団法人に移行して、保健師職能理事、副会長、会長を各々6年経験しました。理事、副会長時代は現職ですからずい分同僚、上司に迷惑をかけたと思います。しかし「継続は力なり」で頑張りました。

医務課在職時は、県立大学看護学部を設置と、看護教員養成課程の資料を作成しました。2つ共後輩上司の力で実現しました。感謝で一杯です。このたびは盛大な祝賀会を開催して頂きありがとうございました。

今後は健康維持をしながら保健、医療、福祉の最新情報を学び生涯現役でが目標です。

最後にこの度の授章は看護協会への評価です。会員、関係団体、区市町村のご協力とご指導を深謝しますと共に、看護協会の発展を祈念します。

村田名誉会長 略歴

昭和48年	4月～54年	3月	日本看護協会保健婦部会山口県支部副支部長	8年	11月	厚生労働大臣表彰（看護業務精励功労賞）		
56年	7月～62年	6月	山口県看護協会保健婦職能理事	9年	7月～11年	6月	山口県看護協会第二副会長	
61年		5月	社団法人日本看護協会会長表彰 （日本看護協会発展功労賞）	11年	7月～17年	6月	山口県看護協会会長	
	63年	7月～平成	4年	6月	山口県看護協会第三副会長	24年	10月	山口県看護協会名誉会長
平成	6年		10月	山口県知事表彰（永年勤続）				
	7年		9月	財団法人日本公衆衛生協会会長表彰 （衛生教育功労賞）				



受賞者紹介

受賞おめでとうございます 心よりお祝い申し上げます。



第34回母子保健奨励賞 永見 道枝氏

平成24年度(第1回)総会直前理事会

開催日:平成24年6月17日(日)

《協議事項》

- (1) 平成23年度決算報告及び監査報告 (3) 総会運営について
 (2) 平成24年度収支予算及び収支予算

平成24年度(第2回)総会直後理事会

開催日:平成24年6月17日(日)

《協議事項》

- (1) 会長等の選定等について (3) 常任委員会を担当する理事の選定について
 (2) 平成24年度職能委員会委員等の選任について

平成24年度(第3回)理事会

開催日:平成24年8月11日(土)

《審議事項》

- (1) 平成24年度(4・5月)収支決算について (2) 書面審議について

平成24年度(第4回)理事会

開催日:平成24年11月11日(日)

《審議事項》

- (1) 委員会活動報告について (3) 重点事業について
 (2) 支部活動報告について (4) 規程について

平成24年度(第5回)理事会

開催日:平成25年1月19日(土)

《協議事項》

- (1) 平成25年度重点事業について (4) 「きらめき」の広告について
 (2) 一般教育及び認定看護管理者教育課程の受講料及び講師料について (5) 人事案件について
 (3) 耐震診断の結果に基づく補強について

社会経済福祉委員会

平成24年度

職場・業務改善発表・交流会を開催しました

日時：平成25年1月26日(土)

優秀施設：済生会下関総合病院

会場：山口県看護研修会館本館3F大研修室

テーマ：定刻に帰ろうプロジェクト～各部署の取り組み～

参加者：看護職123名

費用：無料

38施設、123名の参加がありました。

日程：10:00～11:10(開会、発表)

交流も深まり、大変有意義な会になりました。

11:20～12:20(交流会、表彰式)

次年度は“発表者”としてご参加下さい。



「ただいま看護職が大活躍中」

周南支部

周南支部は周南・下松・光市の3市からなり、約120施設、会員約1,500名の大きな支部です。そして支部では、各施設の看護職が様々な場所で活躍していますので紹介したいと思います。



周南一の規模を誇る徳山中央病院は平成23年より「守ろう健康、受けよう健診」をスローガンに、健診受診率アップを祈り看護職が徳山夏まつりで「お神輿」を担ぎ、秘めた看護職の底力を発揮、健康へのメッセージを伝えています。

徳山医師会病院では、平成19年から、「ぶち元気がいいね!フェスタ」の健康福祉祭りに参加。「キッズ変身コーナー」「健康相談」社会人向けの「看護進路相談」で将来の看護職確保に貢献(?)。地域の秋祭りで健康相談を実施し、地域に密着した病院を目指しています。



下松周南記念病院でも、毎年下松健康福祉祭りに参加し、下松での「まちの保健室」として活動。

新南陽市民病院では、市民の糖尿病治療と予防の目的で、糖尿病週間行事と毎年11月4日にブルーサークルイベントを実施し、新南陽のシンボルである「ゆめ風車」を糖尿病のシンボルカラーでライトアップし社会啓発を行っています。

周南リハビリテーション病院では毎年5月に「看護の日なごやかフェスティバル」を開催、平成25年には第10回目を迎えます。毎年大勢の来院者を迎え、看護部では「健康相談」や「バザー」を担当、大盛況を頂いています。



光市立光総合病院では市内の自治会や老人クラブ、企業、学校、各種団体等の研修会や会合に出向き、出前講話を実施、病院と地域との



連携を深め、地域に密着した病院を目指しています。

光市立大和総合病院では、介護教室を5年前から開催。2か月に1回の開催で、患者・家族・地域の方々が毎回沢山参加され、地域住民の健康アップに貢献、好評を得ています。



このほかにも紹介しきれない沢山の施設の看護職が地域に出向き活躍しています。

支部でも「まちの保健室」として役員や委員、各施設の看護職が活躍していますが、各施設の活動に負けないように新しいアイデアで頑張りたいと思います。そして今後はそれぞれの施設の活動へも協力し、看護職の活躍の場をさらに広げていきたいと考えています。周南支部の看護職、(^o^)(バンザイ!)

看護研修会報告～フィジカルアセスメントの考え方と進め方～

山口支部

山口支部では、新体制となって初めての7月の支部集会を終え、10月15日(月)、平成24年度支部看護研修会を行いました。

毎年、県看護協会で開催される研修の中でも人気が高く、すぐに定員がいっぱいになってしまうためなかなか参加できない、という会員の声を受けて、名古屋大学大学院医学系研究科基礎看護学領域教授 山内豊明先生をお招きしました。

研修テーマは「フィジカルアセスメントの考え方と進め方」で、先生にはお忙しいなか、終日ご講演をいただき、75名の参加者が熱心に耳を傾けました。

フィジカルアセスメントとは、身体的な情報を、意図的に収集して判断して共有するものであり、ゴールは「診断」ではなくその人の「状態」を判断することにあると説かれ、アセスメント時のポイントについて解説されました。

各論では、呼吸の聴診について、実際に会場で参加者が耳を澄ませて呼吸音を聴き、「聴診」が成立するプロセスを学びました。また、循環のフィジカルアセスメントのすすめ方についてその目的や測定の手技、所見と評価について、丁寧にご指導いただきました。フィジカルにアセスメントをすることは、モニターに頼るのではなく、自分の五感を活用することが大切であることを、改め



て気づく講義でした。研修会参加者は、早速現場に持ち帰り、日々の看護に役立てていることと思います。

山口支部では、今後も「看護の質の向上」や「ワークライフバランス」、「地域連携」などをテーマに各種研修や研究支援を企画し、できるだけ多くの会員が参加し交流が深められるよう活動を充実していきたいと思えます。



笑って元気!笑いヨガ

下関支部

平成25年2月2日(土)14時から、下関支部職能研修会を下関環境みらい館で開催しました。今回は、会員自身がリフレッシュでき、また職場に戻った時にも活用できる内容として「笑いヨガ」を企画しました。講師は、わいわい山口ラフタークラブの平山英子先生です。

笑いヨガとは、「笑うヨガ・ラフターヨガ」とも呼ばれ、笑いの練習法とヨガの呼吸法(腹式呼吸)を組み合わせた健康法です。研修会では、講義とエクササイズを体験しました。「笑い」が心身の健康に良いことは随分と知られています。効果の一例をあげると、①横隔膜が動くことで、副交感神経優位になる。②表情筋がマッサージされる。③腹式呼吸で酸素がしっかり体に供給される。④NK(ナチュラルキラー)細胞が活性化し、自然治癒力がアップする。⑤気分スッキリ。前向きに考えるきっかけになる。…あげればきりないですが、これらの効果は「本物の笑い」「つくり笑い」どちらでも同じと科学的に証明されています。

後半は実際にみんなで輪になって、エクササイズを行いました。手拍子やアイコンタクト、子供のような自由さで等、ごくごく簡単なルールのもと大笑いの練習です。大人になると“笑わない習慣”がついてしまうようで、参加者もはじめは照れながらの笑いでしたが、そのうちに本物の笑いに変化していきました。笑いのエクササイズは形が決まっているわけではなく、リーダーの自由な発想でエクササイズの形は増え続けているそうです。

だれでもどこでもいつでもできる、そして1分間の大笑いが10分間のジョギングと同じ有酸素運動に相当するという魅力的なエクササイズです。冗談やユーモアなどもいりません。実施する人を選ばないので、職場やレクリエーションなど、いろんな場面で使えるエクササイズと言えます。

今回の体験を活かし、自分自身がオリジナルの笑いの方法を見つけて、リフレッシュでき、楽しく働き続けることができることを願っています。





県協会

1. 平成25年度山口県看護協会通常総会のご案内

日時 平成25年6月16日(日) 10:00~16:00 受付 9:00~

2. 研修会のお知らせ

1) 4月の研修会 募集期間 4月10日(水)までです。申込みメ切日が他の研修と異なりますのでご注意ください。

開催日時 (定員)	研修テーマ 講師	ねらい・内容等
4/25(木) 10:00~ 16:00 (200名)	看護実践能力養成研修会〔看護研究〕 【看護研究Ⅰ】 看護研究の基礎 臨床研究支援センター Office AKI 所長 秋 ゆたか氏	看護研究の初心者を対象に、良い研究を行うための看護研究の方法論を学ぶというねらいで、楽しく学べて、わかりやすいと好評である講師にお願いしました。これから看護研究をはじめの人など、看護研究の基礎固めになり、苦手意識の払拭にもつながることでしょう。日々の看護の中から、「問題」を見つけだし、リサーチクエストを絞り込む方法や研究計画書の作成等、看護研究が楽しくできる技を学びましょう。

2) 5月の研修会 申し込みは4月1日から20日です。

開催日時 (定員)	研修テーマ 講師	ねらい・内容等
5/11(土) 10:00~ 15:00 (200名)	看護実践能力養成研修〔看護共通〕 少子高齢化社会における 看護の課題と発展 元厚生労働省分析官 森山 幹夫氏	医療を取り巻く社会環境は大きく変化し、いわゆる2025年問題がクローズアップされています。少子高齢化のため医師不足・看護師不足が懸念されるなか、特定看護師を含めた今後の看護対策について知識を得、私たちの看護職はどうあれば良いのかについて考えましょう。
5/22(水) 10:00~ 16:00 (100名)	看護実践能力養成研修【看護共通】 看護に活かすコーチングスキル 心育研 NPOヘルスコーチジャパン 代表 最上 輝未子氏	受講希望者が多く、人気のある研修会です。コーチングの基本的な考え、必要なスキル、人材育成とコーチング等自発的な行動を促進するためのコミュニケーション技術、コーチングスキルを学ぶ機会にしたいと、今年度も継続して企画しました。定員100名に限定します。

支部

支部名	日時	場所	内容
岩国	5月 (日時未定)	ゆめタウン南岩国	看護の日国際助産師の日イベント

※日時等決定していないものについては、後日ホームページ等でお知らせします

会員の皆様へお知らせ

- ★ 会員の皆様に会館を気持ちよく利用していただくために、新館の女子トイレに化粧直しの鏡、ポーチ置きを設置しました。また、本館の女子トイレに音姫（擬音）を取付ました。



新館 1階 女子トイレ



新館 3階 女子トイレ



本館 全階 女子トイレ



働き続けられる職場づくり推進事業



働き続けられる職場づくり推進事業の初年度の事業の一つとして実施した
ブロック別研修・交流会に参加された方から多くの声をご報告します。

山口県看護協会 事業課 藤井 寿恵

働き続けられる職場づくり推進事業は、看護協会の重点課題・事業で各々協会において特徴ある独自の事業として展開されています。当協会も県内を4ブロックに分け同じ内容の「出前研修」を開催しました。内容は山口労働局の協力を得て、労働に必要な労働法規や考え方を、又、現場の管理者として三萩野病院の高橋素子看護部長に「働き続けられる職場づくり」についてご講演して頂き、交流会の後にも出席者の討議内容に対し講評もいただきました。

4ブロックの参加者は342名です。出席者のアンケートで、この研修会の参加目的は85%の人が達成できたとし、今後の職場づくりに反映できると答えた人が90%を超えました。その中の77%の方が今の職場で働き続けたいと思っておられました。

その方々は、「今の職場で役に立ちたい。」

「職場も自分達の力を認めてくれている。」というのが多くの要因でした。「多くの仲間がいる事の力強さと自分達の職場が働きやすくなる為に自分が出来る事は何か。」「少しでもいい環境で後輩に引き継がれるように何かしたい。」

「今までは、唯不平・不満を言っているだけでした。」「全てが変わったり、完全なシステムが早急に出来るとは誰も期待しません。」「何か小さい動きがあり、形が見えると気持ちが動きます。」「一人ではできません。今日多くの知識を学びました。頑張ります。」との思いが職場へ届く事を祈っています。今回の事業の目的「労働環境の正しい知識をもって、みんなでつくろう魅力ある職場」の第一歩になりました。

次年度も現場への取り組みの原動力になるような研修等の取り組みを考えています。

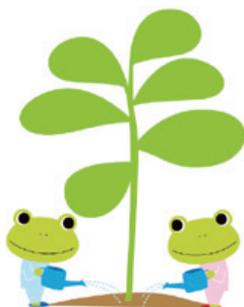
平成24年度 視察報告

平成24年度に4会場で開催した“働き続けられる職場づくり推進ブロック別研修・交流会”の講演・講評・相談をご担当いただいた高橋講師の病院を訪問しました。

日 時：平成25年1月30日（水）13：30～15：30

訪問先：三萩野病院（北九州市小倉北区）看護部長 高橋素子 氏

参加者：看護協会の各事業関係者 8人





病院のあちこちに
仕掛けが・・・

働き続けられる職場づくり推進検討会委員
宮内 美智代

働き続けられる職場づくり推進検討会のメンバーとして、絶好の機会を頂き三萩野病院の視察に参加しました。病院は、隅々まで配慮が行きとどき、病院のあちこちに仕掛けがありました。先生がお話になったことが、そのまま具現化されていました。視察の内容は、院内の取り組みを聴き、その後施設内の見学をしました。見学中も職員の皆さん一人一人が「ようこそ」という態度で生き生き働いて気持ちの良い病院でした。今後は、この視察を事業に役立てられるように検討を進めていきたいと思えます。

風通しの良い職場環境

中小病院看護職員確保定着支援事業
アドバイザー派遣病院代表者 野村 八重子

今回の視察では、コミュニケーションの大切さを実感しました。看護部内のたてよこの連携が取れる風通しの良い職場環境となること、看護の可視化で、看護師の役割も柔軟になることを学びました。私もできることから取り組みたいと思えます。

どんな些細なことでも
相手を思い・・・

中小病院看護職員確保定着支援事業アドバイザー
清水 政江

高橋素子看護部長さんから励ましのお葉書を頂きました。訪問したときに、当院の20周年記念誌「看護部のあゆみ」を時間があれば見ていただきたいとお渡ししました。まさか葉書を下さるなんて驚きました。働き続ける職場づくりはどんな些細なことでも相手の思い、期待以上に応える対応であることを教えていただきました。高橋看護部長さんの元気で明るく、細やかな、まめな対応こそがやる気につながる働きやすい職場づくりにつながると思いました。

少しでも多くの病院の
取り組みを紹介していく

看護師職能委員会・看護師I職能部会 中村 彰子

三萩野病院の取り組みには驚くことばかりであった。しかしどの施設でも大小の違いはあるが、働き続けられる職場づくりへの取り組みは行っている。看護師職能委員会は、少しでも多くの病院の取り組みを紹介していきたい。

労働環境の正しい知識を持ってみんなできくろく魅力ある看護の職場



人を大切に、
強みを持った人を育てる

働き続けられる職場づくり推進検討会委員
長谷川 京子

視察で印象的だったことは、ホスピタリティが素晴らしく、到る所で心配りが感じられたことでした。人を大切にされ、強みを持った人を育てることに力をいれておられました。

見える化・QC活動・新人のシャドー研修など多くの取り組みが働きやすい職場づくりにつながっていると感じました。

学ぶことは真似ること

中小病院看護職員確保定着支援事業アドバイザー
西村 容子

今回、三萩野病院の見学から沢山の刺激を受けました。私は高橋看護部長が部下を尊重し、本音で話されるトップマネジャーの姿に、凛としたさわやかでシャープな管理の姿勢を学びました。斬新なアイデアで多くの業務改善に取り組みされておられました。すべてのことは働きやすさや、仕事のおもしろさに繋がり、ワークライフバランスそのものだと思います。「学ぶことは真似ること」と言う言葉があります。今後、管理指導に取り入れていきたいと思っています。創意工夫された業務改善を見学させていただき感謝申し上げます。

まずは1つでも
取り組んでみる

山口県看護協会専務理事 深町 幸子

三萩野病院の病床数は一般・急性期型病院で181床の中小病院です。新人看護職員の1年間の離職率0%が10年続いているというだけでも驚きの働き続けることのできる病院なのです。何が素晴らしいのか、どのようにして今の状況が実現できたのか知りたいと思いました。

高橋看護部長と看護師長のにこやかな笑顔での説明を聞き、今までに積み重ねられた改善・工夫を知りました。中でも職場風土改革でのいくつかの取り組みで、「ピクトグラム導入(瞬時に患者の状況把握可能)」「リリーフ体制」「オーダーテイクタイム(御用聞き時間)」には、「見える化」効果の素晴らしさを感じました。看護部の年休消化率は95%を超えています。高橋看護部長の「まずは1つでも取り組んでみる」という言葉を大切に、山口県看護協会の働き続けられる職場づくり推進事業に取り組みたいと思えます。

●● ハローワークで就業相談 ●●

看護職の専任コーディネーターが
お待ちしております。

ハローワーク
徳山

ハローワーク
宇部

毎月第3水曜日10時～16時

2013年

3/13、4/17、5/15、6/19、7/17、8/21、9/18、10/16、11/20、12/18

2014年

1/15、2/19、3/19

●● 平成24年度に
就職された皆様へ ●●

ナースセンターへ登録中で就職が決まった方は、
お知らせください。採用処理をし、
登録を抹消いたします。

【採用処理に必要な項目】

- ①就職施設名 又は施設種別
 - ②雇用形態(常勤・非常勤)
 - ③就職開始月日 ④紹介者
- ご協力をよろしくお願いいたします。

●● 再就職に向けての一步 ●●

平成25年度再チャレンジ研修

- 希望する施設(福祉施設なども含む)で見学実習ができます。
- 注射・採血の実習ができます。

講 義

平成25年

9月 4日(水)、5日(木)、11日(水)、12日(木)
12月13日(金)

見学実習

平成25年10月～11月の間
(2日、5日、10日から選べます)

会 場

山口県看護研修会館(山口県看護協会)
TEL 0835-24-5791

※日程や内容が変更になる場合があります。

- ◆平成24年度 受講者14名
半数以上の方が病院・診療所・
デイサービスへ再就職されました!
(1月現在)



●● 平成25年度訪問看護研修 ●●

「訪問看護研修ステップ1」

開催期間 : 5月17日(金)～9月27日(金)の間30日
講義27日・見学実習3日
講義時間 : 午前9:30～12:30
午後13:30～16:30

「訪問看護ステーション・医療機関に
勤務する看護師の相互研修」

開催日 : 講義 10月5日(土)、10月24日(木)、
12月12日(木)
見学実習11月11日～22日の間2日間

「訪問看護師中堅職員・管理者研修」

開催日 : 5/30(木)、6/27(木)、7/20(土)、
8/17(土)、1日未定

●● 平成25年度合同就職説明会 ●●

山口市・周南市・萩市で開催の予定。
日程が決まりましたら、山口県看護協会
ホームページへ掲載します。



山口県ナースセンター

Tel 0835-24-5791

Fax 0835-24-1230

e-mail yamaguchi@nurse-center.net

山口県看護協会ホームページ
http:// www.y-kango.or.jp



「ダブルチェックしたのに・・・」インシデント発生!!



ダブルチェックとは、「2回点検すること。再確認すること。」です。

ダブルチェックの目的は、正しい内容チェックです

ダブルチェックするという行動に安心していませんか？正しく内容を確認していなければ、その行動は無意味です。

ダブルチェックは、お互いに独立してチェックします

相互依存性があると（独立性が失われる）本来の一人エラー頻度より大きくなる可能性があります。

河野龍太郎氏「MHF-ダブルチェックのチェックポイント?-ダブルチェックの条件-」より一部引用

ダブルチェックはなぜ行うのか？

ダブルチェックのメリットは？

例) 看護師A・・・100回に1回エラー

看護師B・・・100回に1回エラー

AとBで、ダブルチェックした場合

$$\text{(ダブルチェックによるエラーの頻度)} = 1/100 \times 1/100 = 1/10,000$$

低いエラーの頻度

条件：看護師AのチェックがBに影響しない。チェックはお互いに**独立である**

「ベテラン看護師さんがチェックしたので大丈夫」と信頼した時点で<独立性>は失われます。そして、チェックする人が、チェックすることのできる能力を備えているか、チェック項目やチェックする意味を分かっているかということも大切です。例えば、新人同士のチェックではエラー検出ができない場合がこれにあたります。

ダブルチェックの問題点は、ここだ!

- ◎先輩だから (安心・信頼・依存 と 権威勾配)
- ◎一度チェックしているから (社会的手抜き)
- ◎チームで思い込み (同じ環境)
- ◎エラーに気が付かない (能力不足)

ダブルチェックの方法は、3通り

1. **ドリル式**：(同時型) 2人が役割分担し、同時にチェックする
2. **リチェック式**：(時間差型) 最初に1人がチェックし、その後別の人がチェックする
3. **1人リチェック**：1人でチェックするが、最初と異なったやり方でもう一度チェックする

*ダブルチェックの手順を 施設でルール化しましょう

(図や動画を使い、文章は簡潔に)

例) 注射確認の手順

A看護師: 指示表を
指差し呼称

指示表
患者名
薬剤名…

B看護師: モノを
指差し呼称



ひたむきな 保健師

Vol.11
防府市編

様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し、応援します。

第11回は、防府市健康福祉部 保健師初の理事になられた
江山 浩子さんです。

人と人との関わりを大切に・・・相手の痛みや喜びを 分かち合う活動を～

防府市健康福祉部 理事 江山 浩子 さん



(中央が江山さんです)

profile

- 血液型：A型
- 家族構成：夫と2人暮らし
- 趣味：いろんなジャンルの音楽を聴くこと
(今年、ザ・タイガースが44年ぶりに再結成され、12月の全国ツアーに行き、旧友と青春しようかなと思っています♪)

推薦の言葉

38年間の市保健師の活動が評価され、防府市初の部長級保健師とられた江山理事は、地域や庁内・内・各関係機関の老若男女の誰からも親しまれる人柄です。

保健師活動の中で大切にしていることは？

☆「人と人との関わりを大切に」

保健師活動の原点は、相手の痛みや喜びを分かち合える、人と人との関わりを大切にすることを大切にしています。(当たり前のことですが・・・)

地域や関係機関の方々との情報交換はもとより、保健師間でもしっかりと情報共有できるように努めています。(なかなか思うようにいきませんが・・・)

夜間わずの勤務で、職員の中には体調を崩す者も続出しましたが、県をはじめ多くの民間団体の御協力を得て、乗り越えることが出来ました。

後輩たちへのメッセージ

☆「仲間との語らいを大切に・・・」

グローバルな時代に入り、感染症対策を含む危機管理業務など、多くの新しい課題も生まれています。常に、問題解決に向け前向きな姿勢で取り組んでほしいと思います。

しかし、時には先が見えず悩むこともあるでしょう。趣味などでストレスを発散することも大切です。また、職員間で、ゆっくりお茶でも飲みながら、悩みを語り合う機会を持ってもいいですよ。

皆さんのご活躍を心から期待しています。

苦勞されたことは？

☆「苦勞…感じたことはありません」

様々なことをその都度、みんなで協力して進めてきましたので、苦勞と感じたことはありません。

ただ、平成21年7月に県内で発生した豪雨災害での対応は大変でした。防府市は特に大きな被害を受け、要援護者や避難者の対応に追われました。連日、昼

職場の仲間からひとこと

いつも先の先を、そして早め早めに判断、行動されながらも経験に裏打ちされた的確な決断力と判断力は、私たち部下にとっては大変頼もしく、そして優しさと厳しさを備えた指導力で、私たちを導いていただきました。

3月末で退職…4月からは一家の大黒柱を失った様で寂しくなりますが、今後も地域で、今のまま太平洋のような広い心で私たちを見守り、またご指導いただきたいと思ひます。

インタビューを終えて (インタビューアの感想)

部下の個性を生かしながら、防府市という一つのチームを守り、育てていらっしゃる様子がよくわかりました。写真でもお分かりのように、スタッフに愛されている江山理事！私たちもそんな保健師になりたい！と感じました。

担当は、大藤(防府支部保健師職能委員)、橋本(保健師職能委員)でした。



助産師だより ～ 幸の鳥 ～

vol.5

助産師職能委員会では、助産師の活動を皆様にご覧いただくため、情報だよりを年2回掲載しております。

平成25年度 新人助産師研修計画 助産師職能委員

開催月	研修内容
5月	CTGモニタリング判読 <公開講座>
9月	新生児の観察ポイント(午前)<公開講座> ～出生直後から早期新生児期～ 母乳育児支援(午後) 対象:新人助産師
11月	開業助産師に学ぶ <公開講座>
12月	グリーフケア <公開講座>
1月	事例検討と発表会 修了証書授与
2月	大葉ナナコ先生の講演 <公開講座>

平成25年度の新人研修会は支部役員と連携をとり開催をしていく予定です。皆さんの参加をお待ちしています。

<きらっと助産師>

宇部フロンティア大学教授

山口県助産師会長 長川 トミエ

「なぜ助産師になったの?」と、問われることがありました。看護学校の学生であった時、母性看護学の講義で(医師)「お産は神秘的ですよ!!」と熱く語られたことに心惹かれて、当時は病院分娩が急増して過酷な職務に助産師志望者が大変少ない時期でしたが、助産師学校へ進学しました。卒業後は臨床、教育、管理などを半世紀、この間は、助産業務や助産師教育などの変革期で、その最中に身を置き、助産師の仕事は、辛さを乗り越え、喜び、夢を与えてくれる素晴らしい専門職であると、その魅力を後輩へ伝えることができたことをうれしく思っております。



支部活動報告

山口県立総合医療センター 総合周産期母子医療センター 永田 智子

防府支部では、毎年秋頃、イオン防府店で「国際助産師の日」イベントを開催しています。新生児・乳児身体計測、育児相談、ベビーマッサージ、ハンドマッサージには100名ほどの方が参加して下さいます。また、助産師の仕事を撮影した写真展も好評です。

このような活動を通して、今後も地域の方と助産師の交流を深めていければと思います。

妊婦に『寄り添う』助産外来を目指して

働者健康福祉機構 山口労災病院 3階西病棟 師長補佐 新升三恵子

当院は年間350例の分娩件数があり、助産外来を平成22年4月より開設しました。医師の協力を得て、開設の6カ月前より、助産外来開設計画書の立案、ワーキンググループの立ち上げ、超音波エコーの勉強会を行いました。特に超音波エコーについては、自主学習や、医師による勉強会を計画的に行い、技術を習得していきました。現在、妊娠26週の妊婦さんを対象に60分の予約制で妊婦健診と保健指導を行っており、年間約250例を実施しています。妊婦さんからは、ゆっくり話を聞いてもらった、医師に言いづらいことも相談できる、超音波エコーも時間をかけてみせてもらい、嬉しかった、などの意見があり、信頼関係を構築する場となっています。また、担当助産師も、日々、知識と技術の習得に自己研鑽し、キャリアアップに繋がるという意見があり、専門職として充実感が得られています。

妊産婦にとって、医師、助産師の両面から妊娠・出産をサポートできる助産外来は力強い支援体制となっており、当院でもその必要性和価値が高まっています。

今後の課題として、助産外来の拡大を視野に入れ、定期的に評価を行い、「安心・安全な分娩」を目標に助産外来を充実していきたいと思っております。

(助産師一同)



選挙についてのお知らせ

平成25年度 公益社団法人山口県看護協会役員・推薦委員の選挙について

公益社団法人山口県看護協会では、平成25年6月16日(日)に開催の通常総会において、平成25年度改選役員・推薦委員の選挙を実施します。つきましては、選挙管理委員会が役員及び推薦委員の立候補の受付を推薦委員会が推薦委員の推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

山口県看護協会の改選役員・推薦委員の選挙を次のとおり実施いたします。

- 1 改選役員・推薦委員
会長 第二副会長 常務理事(庶務担当) 保健師職能理事 全区理事 内部監事 各1名 推薦委員 7名
- 2 任 期 平成25年6月16日(日)総会終了時～平成27年6月21日(日)総会終了時まで
- 3 立候補受付期間 平成25年5月1日(水)～5月31日(金)
- 4 立 候 補 基 準
(1) 山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
(2) 山口県看護協会の理念・目的を理解し、役員としての責務を果たせる人
(3) 山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出
立候補される方は、届出用紙を5月31日までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)
- 6 選 挙 期 日 平成25年6月16日(日)

○推薦委員会からのお知らせ

平成26年度山口県看護協会の推薦委員の候補者について、会員各位におかれましては、該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- 1 選 出 人 数 推薦委員 7名
- 2 推 薦 基 準 立候補基準と同じ
- 3 受 付 期 間 平成25年5月1日(水)～5月31日(金)
- 4 推 薦 の 届 出
推薦される方は、届出用紙を5月31日までに推薦委員会あてに郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

平成26年度公益社団法人山口県看護協会代議員及び予備代議員選挙について

公益社団法人山口県看護協会選挙及び選挙管理委員会に関する規程により、平成26年度の代議員及び予備代議員の選挙を行います。代議員及び予備代議員の選挙を行うにあたり、代議員及び予備代議員の立候補と推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

代議員及び予備代議員の選挙を次のとおり実施いたします。

- 1 選出代議員数及び予備代議員数
代議員数50人につき1人の割合を持って選出いたします。予備代議員数は各支部の代議員数の状況に応じて選出いたします。
- 2 任 期 平成25年8月1日～平成26年7月末日
- 3 立候補受付期間 平成25年5月1日(水)～5月31日(金)
- 4 立 候 補 基 準
(1) 山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
(2) 山口県看護協会の理念・目的を理解し、代議員としての責務を果たせる人
(3) 山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立 候 補 の 届 出
立候補される方は、届出用紙を5月31日までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)
- 6 選 挙 期 日 平成25年7月に実施される各支部の支部集会の日

○推薦委員会からのお知らせ

平成26年度代議員及び予備代議員の候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- 1 選 出 人 数 選挙管理委員会からのお知らせと同じ
- 2 推 薦 基 準 立候補基準と同じ
- 3 受 付 期 間 平成25年5月1日(水)～5月31日(金)
- 4 推 薦 の 届 出
推薦される方は、届出用紙を5月31日までに推薦委員会あてに郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

平成26年度日本看護協会代議員及び予備代議員立候補者選挙について

公益社団法人日本看護協会定款及び公益社団法人山口県看護協会の「日本看護協会代議員及び予備代議員選挙規程」に基づいて、立候補と推薦の受付を行います。

山口県看護協会では、日本看護協会の委託をうけて、平成25年6月16日(日)の県総会で平成26年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出を行います。そのため、選挙管理委員会が立候補の受付と推薦委員会が推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

日本看護協会代議員及び予備代議員の選挙を次のとおり実施いたします。

- 1 選出代議員数及び予備代議員数
日本看護協会代議員数 11名
日本看護協会予備代議員数 11名
- 2 任 期 平成26年4月1日から1年間
- 3 立候補受付期間 平成25年5月1日(水)～5月31日(金)
- 4 立候補基準
(1) 日本看護協会の理念・目的を理解し、1年間代議員として責務を果たせる人
(2) 山口県看護協会会員で、協会組織を理解している人
(3) 日本看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出
立候補される方は、届出用紙を5月31日までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)
- 6 選挙期日 平成25年6月16日(日)

○推薦委員会からのお知らせ

平成26年度日本看護協会代議員及び予備代議員の候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- 1 選出人数 選挙管理委員会からのお知らせと同じ
- 2 推薦基準 立候補基準と同じ
- 3 受付期間 平成25年5月1日(水)～5月31日(金)
- 4 推薦の届出
推薦される方は、届出用紙を5月31日までに推薦委員会あてに郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

山口県警察本部よりお知らせ

犯罪被害防止情報

新学期・新学年を迎えて

性犯罪から身を守るためのワンポイントアドバイス 防犯を意識した行動と防犯グッズについて



新年度を迎え、進級や進学、就職などで環境が大きく変わる方もおられると思います。新しい環境になっても、今までと変わらず、警戒心を持つことが大切です。また、防犯ブザーなどの防犯グッズも被害防止には十分効果がありますので、携帯することをおすすめします。

防犯ブザーは持っているだけで効果あり！

実質的效果

- 被害に遭った(遭いそうになった)ことを、いち早く知らせることができる。
- 力の弱い子どもや、大声を出せない女性でも、大きな音で周囲の人に伝えられる。
- 大きな音により、犯人が逃げる場合もある。

心理的效果

- 「防犯ブザーを持っている」といった意識が、防犯意識を生み、被害防止のための警戒心を持つようになる。
- 犯人が防犯ブザーを見て、犯行を思いとどまる。



被害に遭った場合は迷わずすぐに110番通報を！

みんなでつくろう安心やまぐち
～子ども・女性・高齢者を守ろう～

私たちの職場
宇部西リハビリテーション病院の
ちょこっと自慢です。



地域を支える宇部西リハビリテーション病院

昨年7月に宇部市西部に新築移転し、病院名も「常盤台病院」から「宇部西リハビリテーション病院」となりました。

328床の病院は、高度慢性期医療を目指しています。

同敷地内に、在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション、通所リハビリ、有料老人ホームなどの施設があり、メディカルフィットネスは人気です。これらの施設を含めた全体をFIT（F：福祉I：医療T：地域）タウンと呼び、医療と福祉で地域をサポートしています。365日・在宅まで切れ目ないリハビリテーション医療を提供し、地域を支えていければと考えています。



病院正面



屋上ウッドデッキ

表紙に寄せて

下関市立豊浦病院では、下関看護専門学校の臨地実習を受け入れています。毎年2月になると、基礎実習のためナース姿も初々しい学生さんが各病棟に来られます。最近では、男子学生の姿も目立ってきました。実際の患者さんへの清拭、シーツ交換、バイタルサインの測定など初めての援助に学生さんも緊張気味です。しかし、患者さんは学生さんに受け持ってもらうととても喜んで、毎日学生さんが来られるのを楽しみにしておられます。

いつも忙しい私たちも、患者さんと触れ合うこと、向かい合うことの大切さを学生さんに教わることもあります。

未来のナースたちが、「看護って楽しいな」と思えるような実習になってほしいと願っています。

平成25年度
山口県看護協会会員数

2013年4月1日現在

合計 8,995名
(加入率：40.8%)



お知らせ 4月から平成25年度のはじまりです。会員の皆様へ教育計画を送付いたします。
今年度も研修の受講や図書利用等で協会をご利用くださいますようよろしくお願いします。

編集後記 あたたかい春を迎え、皆さんの職場にも新しいメンバーが加わり、からだも心もリフレッシュ！
25年度スタートです。明るく元気に頑張りましょう。
(深町・林・河邊・吉富)